

# 2学年 学年末考査 考査範囲表

	教科	範囲	提出物	学習のポイントなど
2月28日(月)	1限 音楽	教科書2・3上 P43 P52~61 資料集 P50、51、78、79 授業で配布したプリント 校歌、合唱「勝利の行進」	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合劇術について、「オペラ」「歌舞伎」の特徴や音楽に関する知識を復習しよう。</li> <li>鑑賞した作品について、あらすじなどを確認しよう。</li> <li>校歌や卒業式の歌「勝利の行進」について、歌詞を覚えましょう。</li> </ul>
	2限 技術・家庭科	【技術科】 教科書P96~99、 108~110、127 138~139 エコキューラジオ説明書	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電方法、電源の種類(交流、直流)、送電、電気部品の定格、安全な機器の使い方、保守点検について、基本的事項を確認しておく。</li> <li>エコキューラジオの製作について交流の利用、電子部品と取り付け方、製作の要点や工具の使い方等確認しておく。</li> </ul>
	3限 国語	【家庭科】 教科書P174~203 授業で配布したプリント	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼児の発達(身体、運動機能、心、言葉、食事)の特徴について、おなかの中でどのように成長していくか、などノートやプリントを見直す。</li> <li>幼児期にしていた遊びを思い出す。</li> <li>教科書を読む。</li> <li>これまでの自分の成長を振り返ってみよう。</li> </ul>
3月1日(火)	1限 社会	教科書 P162~183 P186~187 P196~215 P238~250 ワーク P114~156 漢字ノート P66「暁」~P89⑫ (「漢詩の風景」~「漢字に親しもう6」までの漢字)	①ワーク ②漢字ノート  2月28日(月)提出 ※答え合わせ、間違い直しもする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書を繰り返しよく読みましょう。</li> <li>漢詩は、歴史的仮名遣い等に注意しながら、覚えるくらいに何度も音読するとよいです。また、漢詩の基礎知識や、教科書に出てきた漢詩の作者名を覚えましょう。(作者名は漢字で覚えましょう。)</li> <li>漢字は丁寧に書くこと。特に、「はね」をはっきり分かるように書くこと。</li> </ul>
	1限 社会	<p>＜地理＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書P224~265</li> <li>ノート78~90</li> <li>資料集P73~96(日本)</li> <li>ワーク本体P52~69</li> </ul> <p>＜歴史＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書P160~172</li> <li>ノート52~58</li> <li>資料集P126~143</li> <li>ワーク本体P40~49</li> </ul>	<p>＜地理＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ワーク本体 P52~69</li> </ul> <p>＜歴史＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ワーク本体 P40~49</li> </ul> <p><b>1日(火)提出</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本語句や漢字で学習したものは漢字で書けるようにしましょう。</li> <li>時差や割合などの計算問題や、グラフや統計の読み取り問題が複数出題されます。</li> <li>授業でやった内容から出題されます。(ノートやワークシート)を確認してください。</li> <li>記述式の問題も複数出題されます。「いつ、どこで、だれが、なにを、どうした」や目的や理由、比較など、適した表現を確認してください。</li> <li>出題割合は地理の方が多めです。</li> </ul>

1 日 (火)	2 限 美術	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料集：P8～9、P37 78～79</li> <li>陶板スクラッチについて</li> </ul> ※実技テストがあります。 (4B 鉛筆、色鉛筆持参)	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>配色について学習しよう。</li> <li>ユニバーサルデザイン、エコデザインについて学習しておこう。</li> <li>陶板スクラッチの道具や技法について学習しておこう。(P37を参照)</li> <li>自分のクラスのマークのデザインを考えておきましょう。(実技テストも成績に入ります。前日までにデザインを考えておきましょう。)</li> </ul>
	3 限 英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書P69～P101</li> <li>ワークP72～P103</li> </ul> (ただし、P100～P103の重要表現は範囲から除きます。)	①ワーク (未提出者のみ) ②ベンジャミン ③練習ノート (やった人のみ)  3月1日(火)提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>文法事項は受け身、現在完了形(継続・経験・完了)、現在完了進行形です。</li> <li>教科書の内容、ワークの問題をばっちりにおきましょう。</li> <li>「Reading2」、「こんな人になりたい」からは教科書・ワークレベルの問題を出題します。概要や重要表現を確認しておきましょう。</li> <li>学力向上大会の問題は今回の範囲から出題されていました。復習しておきましょう。</li> </ul>
3 月 2 日 (水)	1 限 理科	【電気の世界】と【天気とその変化】 <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書P268～297、170～201</li> </ul> ※「放射線の性質と利用」 (教P246、247)を含める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ワークP108～125、66～77</li> <li>プリント22～24、13、14</li> </ul> ※定規は必ず。	(1,3,4,5組) <ul style="list-style-type: none"> <li>ワーク、プリントは可能な限り2月24日(木)までに提出する。</li> </ul> (2組) 考査当日の提出物はなし。	<ul style="list-style-type: none"> <li>全部で50問あります。</li> <li>分かる問題と分からない問題の区別がつくことが大事です。時間のかけ方に工夫して取り組みましょう。</li> <li>分からない問題の区別ができれば、そこに集中して取り組もう。区別しただけでは足りないよ。</li> </ul>
	2 限 保 体	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダンス(授業で行ったもの)</li> <li>柔道(2学期末以降の授業) P254～268</li> <li>バスケ P108～129</li> <li>保健 P100～109、148～151</li> </ul>	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>実技は授業内で解説した動作のポイントや技術の名称を復習。</li> <li>柔道は投げ技に関する技術、安全配慮を確認。</li> <li>バスケはほとんどがプリントからの出題。(数字やファウルはよく確認)</li> <li>保健は授業のプリントからの出題。(とくに赤字、青字などキーワードの語句)</li> <li>語句を説明する問題もあるので、単語ではなく、内容も一緒に覚えておく。</li> <li>ノートの問題も解いてみる。</li> </ul>
	3 限 数 学	2年の学習内容 <input type="checkbox"/> 式の計算 <input type="checkbox"/> 連立方程式 <input type="checkbox"/> 1次関数 <input type="checkbox"/> 図形の性質と合同 <input type="checkbox"/> 三角形と四角形 <input type="checkbox"/> データの活用 <input type="checkbox"/> 確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>新研究ノート (範囲は別途指示済)</li> </ul> 3月2日(水)提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>2学年の学習範囲全般から出題します。新研究やワークを活用してテストに備えましょう。</li> <li>証明は、根拠を示しながら筋道を立てて仮定から結論まで導くことができるようにしておきましょう。</li> </ul>